

みなみ

- ①画…共進中学校地域防災拠点 避難スペースづくり体験
 ②画…地区社協活動をご紹介します
 子育てサロン「ばんだ」・趣味の作品展
 ③画…南区社協からのお知らせ

社協 みなみ

■発行日：平成27年2月1日

■発行：社会福祉法人 横浜市南区社会福祉協議会 会長 大津 幸雄

〒232-0024 南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階

Tel.045-260-2510 Fax.045-251-3264

http://www.minami-shakyo.jp

南区社会福祉協議会は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくために、ボランティア、福祉・保健関係者や行政の協力を得ながら地域の福祉活動を進め、またその活動を応援する組織です。

～災害時に要援護者を支えるために～

共進中学校地域防災拠点 避難スペースづくり体験

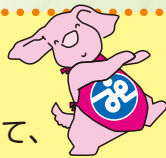
平成26年11月16日(日)、蒔田地区・堀ノ内睦町地区の方や南区障がい児者団体連絡会関係者が約90名参加し、共進中学校地域防災拠点*で避難スペースづくり体験を行いました。

この地区には、障がい福祉関係の支援事業所が数カ所ありますが、いざという時に備え、日頃から障がいのある方の立場を理解して、互いにコミュニケーションをとることが大切であるという思いから、今回はじめて、障がいのある方の避難所での生活を考える取り組みとなりました。

今回の共進中学校地域防災拠点での取り組みは、平成24年に実施した南中学校地域防災拠点以来の2カ所目。「今後は25拠点すべてで、このような取り組みを働きかけていきたい」と区役所の担当者は話していました。

※地域防災拠点は、大規模な地震等が発生し、自宅での生活が困難になった時に一定期間避難する場所です。
 南区内では、小・中学校25校が指定されています。

障がいの特性を知る



障がい者支援団体から、黄色と緑のバンダナを使って、障がいがあって支援してほしい人は黄色を、支援ができる人は緑のものを身につけることの提案や、絵や写真などを使ってコミュニケーションをとる「コミュニケーションボード」の活用方法についての説明がありました。

また、軍手を両手に2枚ずつはめて折り紙で兜を折る知的障がい疑似体験も行い、うまくいかないもどかしい気持ちを共有しました。



避難スペースづくり

身体障がいや知的障がい、精神障がい等、それぞれグループに分かれて障がい特性に応じた避難スペースづくりを行いました。

各グループで障がいのある方の意向を確認しながら、段ボールを組み立ててスペースづくり。

参加者からは「人とのぬくもりで温かさを感じられた」「地域の方が協力し合い、様々なアイデアを出し合って、手際よく避難スペースを作ってくれたことに感激した」などの声がありました。



＊ 地区社協活動をご紹介します ＊

子育てサロン「ぱんだ」 (太田東部地区社会福祉協議会)

今年度で3年目を迎えた子育てサロン「ぱんだ」は、子育てに奮闘中の親子が集い、仲間づくりを通して育児の助けになればという思いから始まりました。先輩ママがスタッフとして参加しているのが特徴で、育児の悩みも身近な感覚で相談にのってもらえると参加者から好評です。

取材に伺ったこの日は、0歳から2歳位までの13組程の親子が参加。前半は用意されたおもちゃで遊び、後半はスポーツクラブ体操コーチの指導のもと、参加者全員で親子体操を行いました。アクロバティックな動きに子どもたちは大興奮。子どもを抱きかかえてブランコのように動かしてあげたりとダイナミックな動きでありながらも、コーチがきちんと補助するポイントを教えてくれるので、誰でも楽しく安心して身体を動かせます。

参加したパパからは「家の近くには子育てサロンがないので越境して参加。親子の絆ができて、次回の開催日が待ち遠しい」との声が聞かれました。また、スタッフは「開催の度に子どもたちの成長がみられてうれしい。次回は歯科医を招く予定で、今後も参加者の声を実現できるような企画をしていきたい」と言います。

楽しそうな子供たちはもちろん、パパやママの笑顔も印象的なサロンでした。



- 毎月第2木曜日 10時～12時
- 会場：西中、前里1・2、白金1町内会館

趣味の作品展 (堀ノ内睦町地区社会福祉協議会)

堀ノ内睦町地区社協が主催する「趣味の作品展」は、高齢者が集い、さまざまな趣味を披露する場をつくりたいという思いからはじまり、今年度で9年目を迎えました。

3日間開催された作品展には、地域の方々の気持ちのこもった絵画や写真、絵手紙、書、手芸品のほか、近隣の小学生の作品も加わり、どれも自信にあふれた作品が並んでいました。

作品展の最終日には、初の試みで「まつぼっくり」のクリスマスオーナメントづくりを開催し、20名程が参加。おしゃべりを楽しみつつ、小さく切ったちりめん布を白い玉に貼り付け、それを大きなまつぼっくりにカラフルに飾りつけていました。

参加者の中には白い玉に顔や絵を描く方もおり、「機会があれば、また参加したい」と笑顔で作業を進めていました。

地区社協の小島会長は、「家に閉じこもりがちな高齢者が、少しでも外に出て来られるような老若男女が気軽に集える行事を考えています」と話します。

いくつになっても趣味を楽しむことが生きがいとなり、手先や頭を使ったり、笑い合ったりすることが、健康づくりにもつながってくるのだろうと感じるひとときでした。



赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございました。

区民の皆さまから寄せられた募金は、今回ご紹介した地区社協活動をはじめ、障がい当事者活動や福祉のまちづくり活動など身近な地域福祉活動に活かされています。



南区社協からのお知らせ・ご報告

平成27年4月2日からトモニー助成金の申請受付がはじまります！！

※平成27年度は一部制度改正がありますので、申請を希望する団体は下記説明会に必ずご出席ください。
(出席者につきましては、代表者や連絡担当者の方以外でも可能です)

- ①対象団体 南区内で活動する市民活動団体、障がい当事者および家族団体。
- ②対象事業
1. 複数の横浜市民を対象とする、南区内で行う地域福祉の推進を目的とした非営利な事業。
 2. 横浜市・南区、または横浜市社会福祉協議会などからの補助を受けていない事業。
 3. 親睦のみを目的とする事業、主に自助を目的とする事業は対象外とします。
 4. 年末たすけあい事業として申込できる事業は、年末年始(概ね11月～2月)に行われる利用者・会員以外の近隣住民も参加対象とした、たすけあい活動を基調とした事業とします。
- ③助成の制限
1. 申込は1団体1事業とします。
(ただし、年間事業と年末たすけあい事業の両方を申請できるものもあります。)
 2. 助成額については、申込多数の場合、減額調整することがあります。
 3. 食材費・イベント等の飲食経費は助成対象外となりますので、ご注意ください。
ただし、食材買い出しのための交通費、下見、担い手側の研修などの事前準備は対象となります。

○申請期間
平成27年4月2日(木)～24日(金)

○申込方法
印鑑をご持参のうえ、必ず窓口までお越しください。助成条件・助成限度額等については、南区社協窓口で配付する手引きあるいはHP (www.minami-shakyo.jp) をご覧ください。

※2月中旬に掲載予定
申込用紙は南区社協窓口で配付する他、HPからもダウンロードできます。

※ダウンロードした場合は、必ずA3版で印刷されるか、事前に貼り合わせてください。

～ 問い合わせ ～
南区社会福祉協議会
TEL 260-2510 FAX 251-3264

< 説明会 開催 >

- ◆日 時：平成27年3月10日(火) 午前10時30分～
平成27年3月13日(金) 午後2時00分～
平成27年3月19日(木) 午後7時00分～
- ※全日とも同内容
※3月10日(火)は別室にプレイコーナーと保育ボランティアをご用意します。
お子様連れの方はなるべくこの日にご参加ください。
- ◆場 所：トモニー 多目的研修室
- ◆申込み：前日まで(保育ボランティアについては、7日前)までに電話でお申し込みのうえお越しください。



誘導ボランティア講座

視覚障がいのある方をまちで見かけても声をかけられなかった経験はありませんか。
このボランティア講座では、外出のお手伝いをする「誘導」について学びます。

- 日 時：2月23日～3月16日 毎週月曜日・全4回
場 所：トモニー (南区福祉保健活動拠点)
定 員：20名
共 催：誘導ボランティアグループ「つばさ」・南区移動情報センター
申込み・問い合わせ：南区移動情報センター(南区社会福祉協議会内)
TEL：250-5260 FAX：251-3264

賛助会員にご加入いただきありがとうございます

地域活動やボランティア活動等の一部には、行政からの補助金や共同募金などが使われています。しかし、活動を安定・充実させるためには、それらの財源だけでは十分でなく、「地域ぐるみの応援」が必要となります。南区社協では、世帯(個人)、法人・団体に賛助会員にご加入いただいています。平成26年度は、3,773,700円ものご協力をいただきました。ありがとうございます。引き続き皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



南区福祉功労者感謝の会

南区の社会福祉向上のために尽力・貢献された方々に感謝の意を伝えるため、「南区福祉功労者感謝の会」を実施しています。

今年度も、南区社会福祉協議会と南区役所主催で平成26年12月1日(月)に行われ、13名・8団体の方々が受賞されました。

授賞式後、かのエサコンのハーモニカ演奏に合わせて全員で合唱するなど和やかなひと時を過ごされました。



日本赤十字社義援金へご協力をお願いします

- ★国内支援 長野県神城断層地震災害義援金／7.9南木曾町豪雨災害義援金／平成26年8月京都府・兵庫県丹波市豪雨災害義援金／東日本大震災義援金：平成27年3月31日まで
- ★国外支援 シリア・イラク人道危機救援金：平成27年3月31日まで
2014西アフリカ エボラ出血熱救援金：平成27年5月29日まで

善意銀行寄付者

(H26年10月1日から12月末日)※敬称略、順不同

- | | | |
|----------------|---------------|-------------------|
| ・結城 伊津子 | ・大場 章雄 | ・奥野 祥子 |
| ・南区吟剣詩舞道連盟 | ・半田 公一 | ・宮・花・宿3・4丁目町内会百寿会 |
| ・南区食事サービス団体連絡会 | ・まるわの会 | ・南区三曲会 |
| ・は～とふるの会 | ・下二ちとせ会 | ・横浜太極拳同好会 |
| ・手芸ボランティアすずらん | ・郡司 光 | ・渡辺 和郎 |
| ・南区バレーボール協会 | ・松田 トキ・光城 三千子 | ・南区ダンススポーツ連盟 |
| ・浜 けい子 | ・六ッ川台団地あいの会 | ・匿名(4名) |



編集委員 (アイウエオ順) 相澤君夫・池田昭太郎・大八木綾子・栗田一伸・末永寿美子・並木慎一

「社協みなみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。

南区ボランティアセンターだより

ポラぴ!!

no.22

「ポラぴ!!」のぴは
ピッピッと感じるアンテナ
ピースのぴ
ぴかいちのぴ
Pit inのぴ



それから...

南区ボランティアセンター
南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階
Tel. 260-2531 Fax. 251-3264
◆開館：年末年始をのぞく午前9時～午後5時◆
(日・祝祭日も開館しております)



日時：平成27年2月15日(日)
11:00～14:00

入場
無料

場所：トモニー(南区福祉保健活動拠点)
浦舟町 3-46 浦舟複合福祉施設 8F

南区ボランタリーフェスタ♪

誰でも参加でき、家族で楽しめるボランティアのお祭りです。
ボランティアをはじめたいという方のための相談コーナーもあります。



◆手芸品販売◆

来て!

販売コーナー

手芸品・作業所クッキー・
コーヒー・お好み焼き・
大判焼 等



◆マジックミニ講座◆

見て!

活動紹介コーナー

パネル展示
ボランティア登録受付・相談
ちょっとボランティアはじめ
ケアプラザでのボランティア紹介 等



◆ボランティア登録・相談◆

体験!

体験・実演コーナー

手話コーラス・ミニ手話講座・点字体験・
ハンディキャブ乗車・木のおもちゃづくり・おもちゃ病院・
アイマスク体験・ボランティア犬とのふれあい 等



◆科学おもちゃ工作◆



こわれたおもちゃがあつたらもってきてね!



◆おもちゃ病院◆



◆動物とのふれあい◆

ボラメイト

南区内で活動するボランティア仲間(メイト)を紹介します

音響照明グループ「ステージみなみ」

代表 永井幸雄

「舞台上で踊ったり歌ったりする方々と一体となって、観客の皆さんに楽しくなってもらう」をテーマに、舞台を盛り上げる裏方のボランティアです。

子供のころ音楽が好きだった、学生時代に楽器を弾いていた、現在楽器を弾いている、演劇や歌が好きの人などが集まり、現在男性5名 女性3名で活動をしています。主な活動場所は南公会堂です。

「音響照明」というと専門的で固苦しいイメージになりがちで、機械音痴には敬遠されそうですが、機械操作やマナー等、南公会堂の専門スタッフに指導をしていただき、丁寧に教えていただけます。

ご興味のある方は是非参加してみてください。

また、活動発表など音響照明の手助けが必要なことがありましたら、お気軽にご連絡ください。皆さんと共に、素敵な舞台を作り上げていけるよう、技術向上に励んでいきます。



先着200名に
世話焼き(大判焼)
プレゼント!



講座のご案内

ボランティア入門講座

「はじめの一步」をママからスタートしませんか?

*日 時：2月24日(火) 午前10時～12時

*場 所：トモニー(南区福祉保健活動拠点)

*参加費：無料

*問い合わせ・申込み：電話で南区ボランティアセンターに申込み

ポラぴ掲載内容の問い合わせ・申込みは
南区ボランティアセンター TEL.260-2531